

校訓「正直 勤勉 愛護 進取」 学校だより 特別号

(前期学校評価アンケートについて・学校評議員会および学校関係者評価委員会の報告)

～ぬくもりのある学校創り～

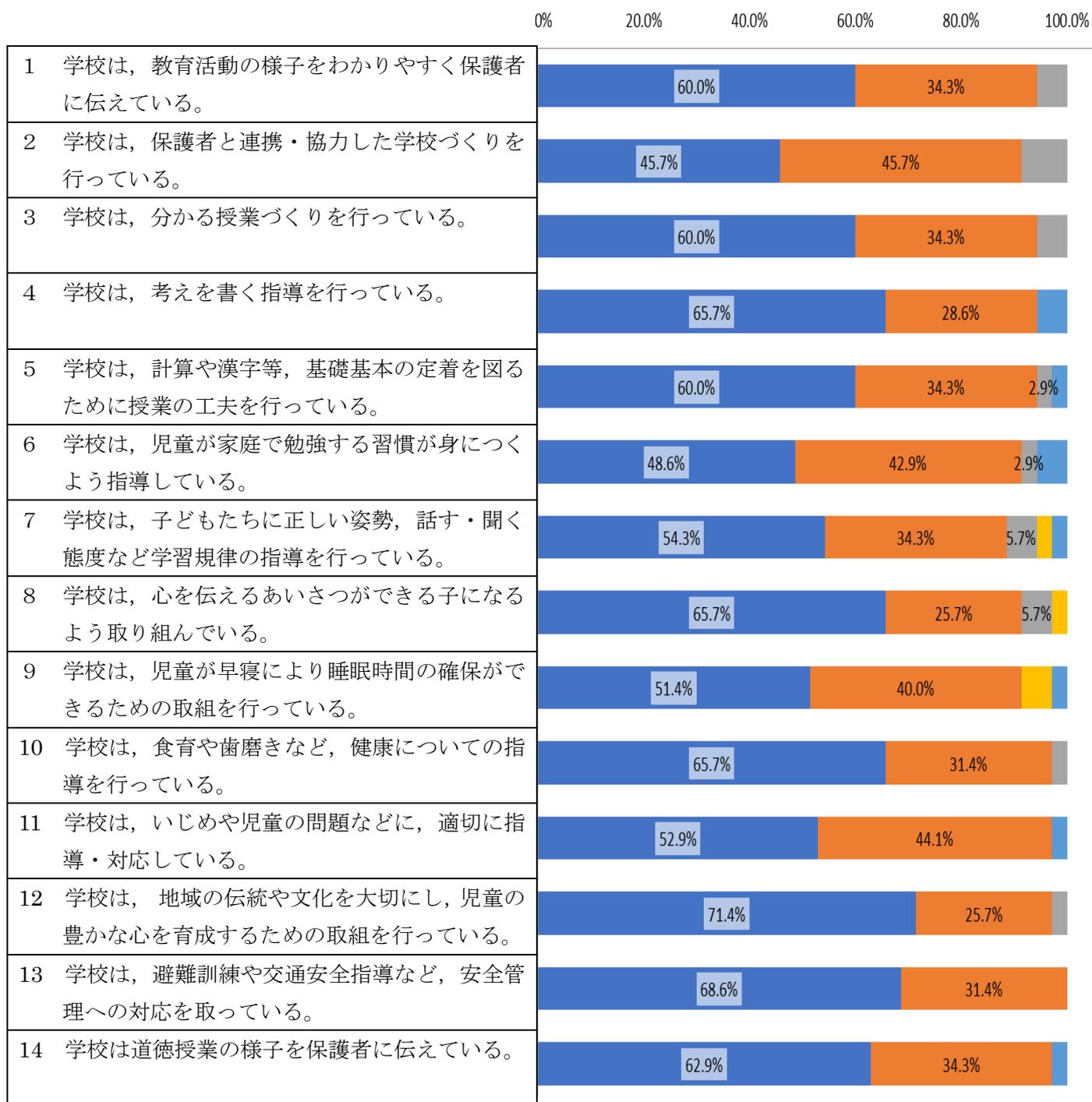
令和元年10月 8日

笠野小学校長 中谷 昭代

今回の特別号では、1学期末に実施した学校教育活動評価アンケートの結果と9月末に開催されました学校評議員会および学校関係者評価委員会で話し合われたことをまとめました。そして、そこから見えてきた成果と課題を保護者の皆様と共有し、今後も連携を図りながら健やかな児童の育成を目指していきたいと思えます。



保護者による学校教育活動についてのアンケート結果



■Aできている ■Bだいたいできている ■Cあまりできていない ■Dできていない ■E分からない

家庭での生活調査結果

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%

① お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。



② お子さんは、早寝により、十分な睡眠時間を確保している。



③ お子さんは、親子読書,週末読書など家庭での読書に取り組んでいる。



④ お子さんは、家庭や地域でのあいさつを行っている。



⑤ お子さんは、約束を決めて、メディアと付きあっている。



⑥ お子さんは、安全に登校し、不審者や事故から身を守るよう、気を付けている。



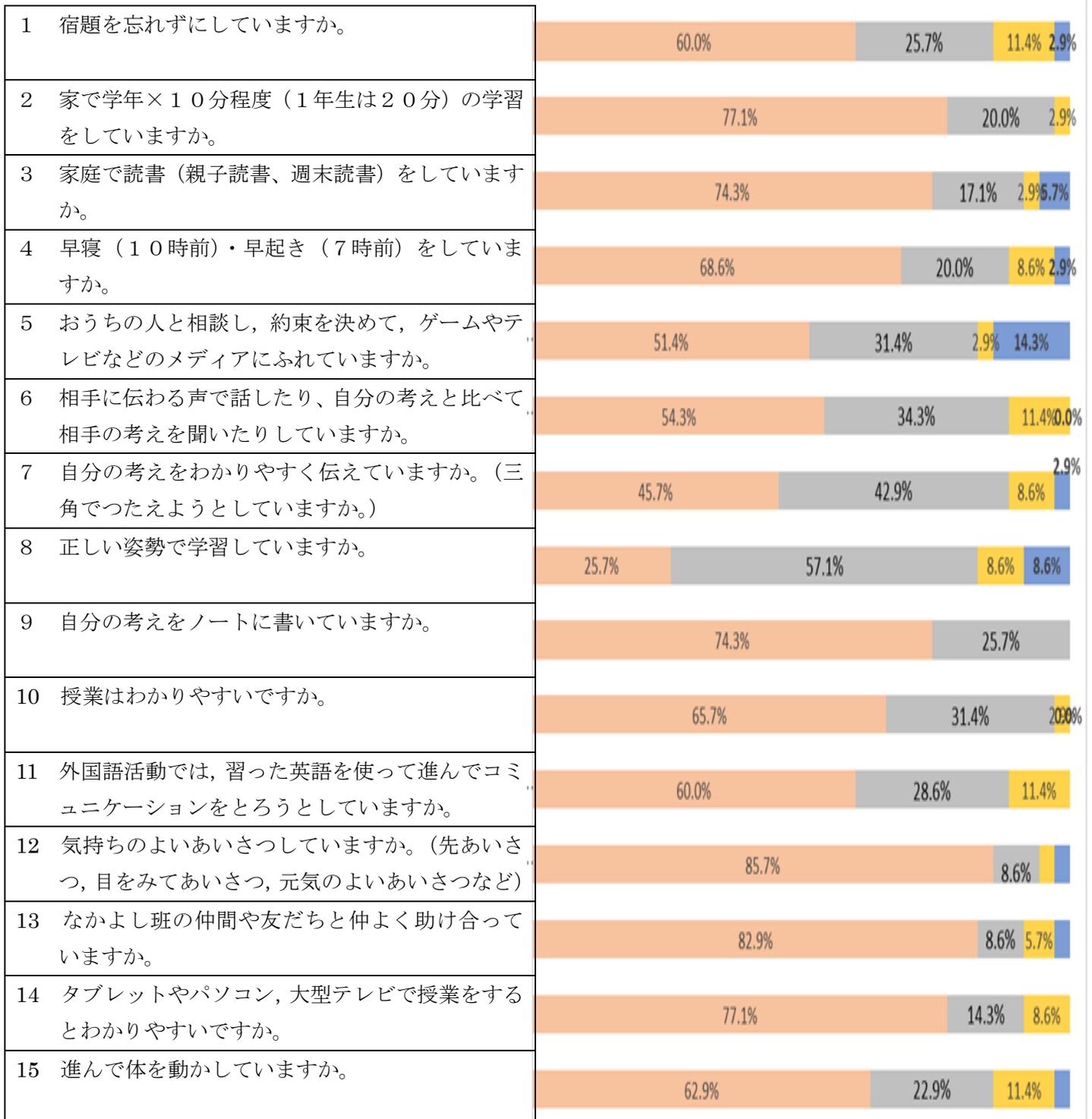
■ Aできている ■ Bだいたいできている ■ Cあまりできていない ■ Dできていない ■ E分からない

○自由記述

略

R1 前期児童アンケート

■Aできている ■Bだいたいできている ■Cあまりできていない ■Dできていない



どの項目においても A+B の肯定的評価が 80% を超える高いものでした。

その中でも最も評価の高かった項目は、9「自分の考えをノートに書いていますか」で、A+B が 100% と高い評価でした。また、6「相手に伝わる声で話したり、自分の考えと比べて相手の考えを聞いたりしていますか」7「自分の考えをわかりやすく伝えていきますか。（三角でつたえようとしていますか。）」では、A+B が 90% 近く達し、こちらも高評価でした。これらは、今年度、教職員が、学校研究を通じ児童に重点的に身につけようと共通実践している項目であり、研究の取組や成果が児童の姿に表れていることを示しています。また、10「授業は分かりやすい」の項目も A+B が 97.1% と高い結果でした。

最も評価の低かった項目は、8「正しい姿勢で学習していますか」で、25.7% の児童しか A 評価をつけていません。日頃の指導により、姿勢を正して授業することの大切さを自覚する児童は多いようですが、正しい姿勢で学習できていると感じている児童は少ないようです。できている子を褒め、よい姿勢ができていることを認めていきたいと思います。



9月25日（水）に学校評議員会・学校関係者評価委員会を開催しました。学校からは、以下のようなこれまでの学校の取組や児童の様子と前ページのアンケート結果や学力調査・体力テストの結果の説明をさせていただきました。

そして、評議員および関係者の皆様と以下のような意見の交換をいたしました。

① 笠野小学校のよさについて

- ・授業参観や運動会、総合的な学習での地域交流などで、児童の姿がすばらしかった。6年生が下級生によい姿を見せて、よい学校を作っている。朝の挨拶もすばらしい。
- ・学力テストでは、概ね全教科で県の平均を大きく上回っており、結果は良好である。質問紙では、「先生は、わかるまで教えてくれる。」（100%）「物事を最後までやり遂げられてうれしかった。」（100%）「学校の決まりを守る。」（100%）少人数であることの利点を生かし、きめ細やかな指導を今後も続けていきたい。
- ・運動会では、全学年の児童が11種目中10種目に参加し、積極的に活動していた。全員が主役だった。様々な行事で、児童にはたくさんのお出番や役割が与えられており、どの子も一生懸命に取り組んでいた。
- ・10年前から地域の伝統芸能である「でんでこ太鼓」の指導を学校で続けている。1,2年生から上級生の演奏を見て自然に覚え、笠野の子全員が「でんでこ太鼓」に親しみ、大切にしている。継続的な取組は大切。これからも地域とのつながりを大切にしながら、児童の豊かな心や体力を育てていきたい。

② 睡眠時間の確保とメディアとの付き合い方について

- ・すぐぐんの資料からは、朝食については、笠野の子は100%と良好だが、睡眠時間については、課題がある。朝早く起きるためには、夜早く寝ることが必要。ゲームや宿題の時間をコントロールしなければならない。11月の授業参観には、医科大の医師に来てもらい、そのことについてご講演いただくことになっている。親子で話を聞いて一緒に考えてもらいたい。
- ・ユーチューブやゲーム、ラインなどは、子供自身が理解して、気づいてやめるしかない。児童会で話し合い、子ども憲章のようなものを作って笠野の約束として守るようにしてはどうか。



授業参観



運動会



音楽会練習

アンケートおよび学校評議員会・学校関係者評価委員会では貴重なご意見をいただきありがとうございます。今回いただいたご意見は職員で共通理解し、今後の指導・改善にいかしていきます。



R1 新体力テストの結果と今後の取組

	30年度 県平均	4年女子 平均			30年度 県平均	4年男子 平均		
握力	14.15kg	11.33kg	▲		握力	14.99kg	26.00kg	○
上体起こし	17.34回	29.00回	○		上体起こし	18.64回	34.00回	○
長座体前屈	35.94cm	29.00cm	▲		長座体前屈	32.88cm	37.00cm	○
反復横跳び	38.44回	41.67回	○		反復横跳び	40.23回	49.00回	○
シャトルラン	37.84回	56.00回	○		シャトルラン	48.36回	66.00回	○
50m走	9.92秒	9.57秒	○		50m走	9.62秒	8.10秒	○
立ち幅跳び	140.76cm	138.33cm	▲		立ち幅跳び	146.62cm	195.00cm	○
ボール投げ	12.44m	14.33m	○		ボール投げ	19.94m	26.00m	○
	30年度 県平均	5年女子 平均			30年度 県平均	5年男子 平均		
握力	16.62kg	18.25kg	○		握力	17.20kg	16.33kg	▲
上体起こし	19.53回	23.75回	○		上体起こし	20.78回	26.00回	○
長座体前屈	38.53cm	32.50cm	▲		長座体前屈	34.70cm	34.33cm	▲
反復横跳び	42.73回	43.50回	○		反復横跳び	44.97回	44.67回	▲
シャトルラン	46.06回	57.00回	○		シャトルラン	57.57回	59.67回	○
50m走	9.52秒	9.55秒	▲		50m走	9.22秒	9.53秒	▲
立ち幅跳び	149.62cm	148.75cm	▲		立ち幅跳び	155.24cm	153.33cm	▲
ボール投げ	14.59m	17.75m	○		ボール投げ	23.44m	18.33m	▲
	30年度 県平均	6年女子 平均			30年度 県平均	6年男子 平均		
握力	19.57kg	22.75kg	○		握力	19.57kg	23.40kg	○
上体起こし	20.93回	31.25回	○		上体起こし	22.83回	30.60回	○
長座体前屈	41.39cm	48.00cm	○		長座体前屈	36.93cm	32.40cm	▲
反復横跳び	45.61回	51.00回	○		反復横跳び	48.27回	54.00回	○
シャトルラン	53.22回	65.00回	○		シャトルラン	67.31回	78.40回	○
50m走	9.15秒	8.83秒	○		50m走	8.83秒	8.24秒	○
立ち幅跳び	158.59cm	175.50cm	○		立ち幅跳び	166.60cm	171.60cm	○
ボール投げ	16.88m	17.25m	○		ボール投げ	26.96m	28.20m	○

今年度強化項目にあげた「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」に関しては、5年男子の「反復横跳び」を除いては昨年度の県平均を上回る結果であった。11月に行う2度目の計測に向け、2学期も1学期と同様に5分間走やサーキットトレーニングを準備運動で取り組み、さらなる記録の向上に努める。また、今回のテストを受けて全体的に「長座体前屈」に課題があることがわかった。そこで、11月に「長座体前屈」も再度計測することにする。それに向け、体育館での授業の際には、整理体操で柔軟体操を行うことを習慣化し、家での取り組みも声掛けをすることで、県平均を上回るよう努めていく。

